

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2011-177897

(P2011-177897A)

(43) 公開日 平成23年9月15日(2011.9.15)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>B 4 1 J 29/13</b> <b>(2006.01)</b>	B 4 1 J 29/12 A	2 C 0 6 0
B 4 1 J 15/00 (2006.01)	B 4 1 J 15/00	2 C 0 6 1

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号	特願2010-41420 (P2010-41420)	(71) 出願人	000000295
(22) 出願日	平成22年2月26日 (2010.2.26)		沖電気工業株式会社
			東京都港区虎ノ門一丁目7番12号
		(71) 出願人	591089556
			株式会社 沖情報システムズ
			群馬県高崎市双葉町3番1号
		(74) 代理人	100115417
			弁理士 鈴木 弘一
		(72) 発明者	山田 京一
			群馬県高崎市双葉町3番1号 株式会社沖
			情報システムズ内
		Fターム(参考)	2C060 AA08 BA01
			2C061 AP10 BB19 CD05

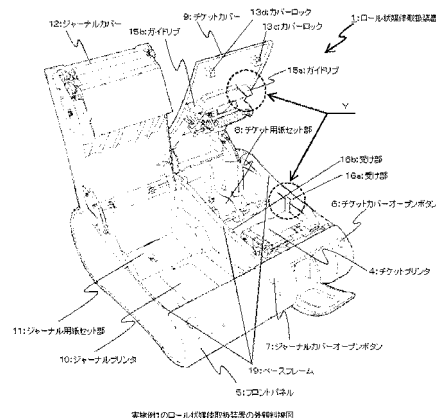
(54) 【発明の名称】 外装カバー構造およびロール状媒体取扱装置

## (57) 【要約】

【課題】奥行きが長い外装カバー9であっても、閉じるときの外装カバー9のロック部13やベースフレーム19の破損を防止する。

【解決手段】外装カバー9を閉じてロック部13によりロック可能なカバー構造であって、前記外装カバー9は、ロック部13より開閉支点側にガイドリブ15を備え、前記ベースフレーム19は、前記ガイドリブ15が嵌る受け部16を備え、前記外装カバー9を閉じるときに前記ガイドリブ15と前記受け部16により前記外装カバー9を所定の位置にガイドするようにした。

【選択図】図1



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

外装カバーを閉じてロック部によりロック可能なカバー構造であって、  
前記外装カバーは、ロック部より開閉支点側にガイドリブを備え、  
前記ベースフレームは、前記ガイドリブが嵌る受け部を備え、  
前記外装カバーを閉じるときに前記ガイドリブと前記受け部により前記外装カバーを所定の位置にガイドするようにしたことを特徴とする外装カバー構造。

**【請求項 2】**

前記受け部は、外装カバー端部を、外装カバーを開く方向に持ち上げたときに、前記ガイドリブの端部が前記受け部に当接するようにしたことを特徴とする外装カバー構造。

10

**【請求項 3】**

外装カバーを閉じてロック部によりロック可能な複数の開閉カバーを有する外装カバー構造であって、

外装カバーの開閉により干渉する側の端部に斜めにカットしたガイド部を設けるようにしたことを特徴とする外装カバー構造。

**【請求項 4】**

請求項 1 または請求項 3 記載の外装カバー構造を備えたことを特徴とするロール状媒体取扱装置。

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】**

20

**【0001】**

本発明は、ロール状媒体を収納しチケットなどの発行を行うロール状媒体取扱装置の外装カバー構造に関するものである。

**【背景技術】****【0002】**

一般に、ロール状媒体を収納しチケットなどの発行を行うロール状媒体取扱装置の外装カバーは、特に左右方向の省スペース化を考慮し、図 9 に示したようなベース部 22 に対し上下方向の矢印 A 方向にカバー 23 を開閉できる構成となっている（例えば、特許文献 1 参照。）。

**【先行技術文献】**

30

**【特許文献】****【0003】****【特許文献 1】特開 2005 - 59233 号公報****【発明の概要】****【発明が解決しようとする課題】****【0004】**

しかしながら、上記従来のロール状媒体取扱装置の外装カバー 23 では、大口径のロール媒体を収容する場合や保守の操作性を向上するために奥行きを長くすると、カバーの左右方向（矢印 B 方向）のガタが大きくなり、閉じるときにカバーのロック部がベース部 22 のロック部とは異なる場所に衝突してベース部 22 を破損させたり、複数の開閉カバーを有する装置では、互いにカバーが干渉しあってカバーを閉じることができなかつたりする問題があった。

40

**【0005】**

また、ベース部 22 とカバー 23 間にガタがあると、カバー 23 の端部とベース部 22 との間に隙間が発生し、ロックを解除することなくこの隙間に手を入れて持ち上げてカバー 23 を無理やり外し、ロック部が破損してしまうという問題もあった。

**【課題を解決するための手段】****【0006】**

本発明は、前述の課題を解決するため次の構成を採用する。すなわち、外装カバーを閉じてロック部によりロック可能なカバー構造であって、前記外装カバーは前記ロック部よ

50

り開閉支点側にガイドリブを備え、前記ベースフレームは、前記ガイドリブが嵌る受け部を備え、前記外装カバーを閉じるときに前記ガイドリブと前記受け部により前記外装カバーを所定の位置にガイドするようにした。

【発明の効果】

【0007】

本発明の外装カバー構造およびロール状媒体取扱装置によれば、外装カバーを閉じてロック部によりロック可能なカバー構造であって、前記外装カバーは前記ロック部より開閉支点側にガイドリブを備え、前記ベースフレームは、前記ガイドリブが嵌る受け部を備え、前記外装カバーを閉じるときに前記ガイドリブと前記受け部により前記外装カバーを所定の位置にガイドするようにしたので、奥行きが長いカバーであっても、閉じるときにカバーのロック部がベースフレームのロック部の位置とずれた場所に衝突することがなく、ロック部の破損を防止することができる。また、カバー端部を無理やり持ち上げた場合でも、ロック部への外力を少なくし破損しないようにすることができる。

10

【図面の簡単な説明】

【0008】

【図1】実施例1のロール状媒体取扱装置の外観斜視図である。

【図2】実施例1の外装カバーのガイドリブの構成図である。

【図3】実施例1の外装カバーのガイド部の構成図である。

【図4】実施例1のロール状媒体取扱装置の外装カバーの動作説明図である。

【図5】実施例1のロール状媒体取扱装置の外装カバーの動作説明図である。

20

【図6】実施例1の外装カバーのガイド部の動作説明図である。

【図7】実施例1の外装カバーのガイド部の動作説明図である。

【図8】実施例1の外装カバーのガイドリブの動作説明図である。

【図9】従来のロール状媒体取扱装置の外装カバーの構成および動作説明図である。

【発明を実施するための形態】

【0009】

以下、本発明に係わる実施の形態例を、図面を用いて説明する。なお、図面に共通する要素には同一の符号を付す。

【実施例1】

【0010】

30

(構成)

図1は、実施例1のロール状媒体取扱装置の概観斜視図である。同図に示したように実施例1のロール状媒体取扱装置は、同図右側にチケットプリンタ部としてチケットプリンタ4およびチケット用紙をセットするチケット用紙セット部8が設けられ、同図左側にジャーナルプリンタ部としてジャーナルプリンタ10およびジャーナル用紙をセットするジャーナル用紙セット部11が設けられた構成となっている。

【0011】

そして、チケットプリンタ部およびジャーナルプリンタ部には、それぞれチケットカバー9、ジャーナルカバー12が設けられており、同図のように開閉できる構造となっている。

40

【0012】

そして、ロール状媒体取扱装置の正面には、操作パネルとしてのフロントパネル5が設けられており、このフロントパネル5には、後述のカバーロックを解除するチケットカバーオープンボタン6、ジャーナルカバーオープンボタン7が実装されている。

【0013】

そして、チケットプリンタ4のフロントパネル5側には、後述の図5のようにカバーロック13a、13bやカバーの開閉を検知するカバー開閉検知スイッチ14が設けられている。

【0014】

再び図1に戻って、チケットカバー9の内側には、チケットカバー9を閉じたときに、

50

前記カバーロック 13 a、13 b にロックされるカバーロック 13 c、13 d が設けられている。また、右上 Y 部で示したように、チケットカバー 9 を閉じるときのガイドとして機能するガイドリブ 15 a、15 b が設けられている。一方、ベースフレーム 19 には、図 2 に示したようにチケットカバー 9 を閉じたときにガイドリブ 15 a、15 b がそれぞれ嵌る、受け部 16 a、16 b が設けられている。

【0015】

なお、ジャーナルカバー 12 の内側も、簡略化のために図示していないが、同様にカバーを閉じるときのガイドとして機能するガイドリブが設けられており、一方、ベースフレーム 19 には、当該ガイドリブが嵌る受け部が設けられている。

【0016】

また、図 3 に示したように、チケットカバー 9 の左端、ジャーナルカバー 12 の右端には、端部を斜めにカットし開閉時のガイドとして機能するチケットカバーガイド部 17、ジャーナルカバーガイド部 18 が設けられている。

【0017】

(動作)

以上の構成により、実施例 1 のロール状媒体取扱装置の外装カバー構造は以下のように動作する。まず、チケット用紙 3 を交換する動作について図 4 および図 5 を用いて説明する。

【0018】

チケット用紙 3 を交換する場合、フロントパネル 5 のチケットカバーオープンボタン 6 を矢印 P のように押すと、ベースフレーム 19 のカバーロック 13 a、13 b とチケットカバー 9 の内側のカバーロック 13 c、13 d のロックが解除され、チケットカバー 9 が矢印 U のように少し開き、その後、手でチケットカバー 9 を全開する。

【0019】

このとき、図 6 左側のように、すでにジャーナルカバー 12 が少し開いていた場合、矢印 U のようにチケットカバー 9 を開くと、チケットカバー 9 の左右方向のガタにより同図破線部 a 部のようにチケットカバー 9 の左端がジャーナルカバー 12 の右端に当接する場合があるが、チケットカバーガイド部 17 およびジャーナルカバーガイド部 18 を設けてあるので、矢印 V のようにチケットカバー 9 がガイドされスムーズに開くことができる。

【0020】

そして、チケット用紙セット部 8 のチケット用紙 3 を交換し、チケットカバー 9 を閉める。このとき、チケットカバー 9 の内側のガイドリブ 15 a、15 b が、ベースフレーム 19 の受け部 16 a、16 b に嵌り、チケットカバー 9 が所定の位置にガイドされながら閉まる。

【0021】

このため、チケットカバー 9 のカバーロック 13 c、13 d がベースフレーム 19 のカバーロック 13 a、13 b 位置とは違う場所に衝突したり、カバーロック 13 a、13 b がチケットカバー 9 の内側に衝突したりすることがなく、これらを破損することがない。

【0022】

また、このとき、図 7 の矢印 D のようにチケットカバー 9 を閉じると、チケットカバー 9 の左右方向のガタにより同図は破線部 b 部のようにチケットカバー 9 の左端がジャーナルカバー 12 の右端に当接する場合があるが、チケットカバーガイド部 17 およびジャーナルカバーガイド部 18 を設けてあるので、矢印 E のようにチケットカバー 9 がガイドされ、スムーズに閉じることができる。

【0023】

そして、最後に、チケットカバー 9 の表面を押すと、ベースフレーム 19 側のカバーロック 13 a、13 b とチケットカバー 9 の内側のカバーロック 13 c、13 d が嵌合しロックされる。

【0024】

ところで、フロントパネル 5 のチケットカバーオープンボタン 6 を押してロックを解除

10

20

30

40

50

せずに、図 8 に示したように、無理やり、チケットカバー 9 の右端突出部 20 を矢印 U 方向に持ち上げる場合があるが、この場合でも、ガイドリブ 15 a が矢印 X 方向に作用し受け部 16 a に当接しそれ以上移動しないようにすることができるので、チケットカバー 9 を開けることを抑制できるとともに、カバーロック 13 a、13 b やカバーロック 13 c、13 d にかかる外力も少なくすることができ破損を防止することができる。

#### 【0025】

なお、ジャーナル用紙の交換動作は、チケット用紙 3 の交換動作と同様であるので、簡略化のためにその詳細な説明は省略する。

#### 【0026】

(実施例 1 の効果)

以上のように実施例 1 の外装カバー構造およびロール状媒体取扱装置によれば、外装カバーを閉じてロック部によりロック可能なカバー構造であって、前記外装カバーは前記ロック部より開閉支点側にガイドリブを備え、前記ベースフレームは、前記ガイドリブが嵌る受け部を備え、前記外装カバーを閉じるときに前記ガイドリブと前記受け部により前記外装カバーを所定の位置にガイドするようにしたので、奥行きが長い外装カバーであっても、閉じるときに外装カバーのロック部がベースフレームのロック部の位置とずれた場所に衝突することがなく、ロック部の破損を防止することができる。また、外装カバー端部を無理やり持ち上げた場合でも、ロック部への外力を少なくし破損しないようにすることができる。

#### 【0027】

また、複数の開閉可能な外装カバーを有する外装カバー構造およびロール状媒体取扱装置において、外装カバーの開閉により干渉する側の端部を斜めにカットしたガイド部を設けたので、互いに外装カバーが干渉することがなく、外装カバーの開閉を容易にすることができる。

#### 【産業上の利用可能性】

#### 【0028】

以上述べたように、本発明は、開閉可能な外装カバーを有しロール状媒体を取扱うロール状媒体取扱装置に広く用いることができる。

#### 【符号の説明】

#### 【0029】

- 1      ロール状媒体取扱装置
- 4      チケットプリンタ
- 5      フロントパネル
- 6      チケットカバーオープンボタン
- 7      ジャーナルカバーオープンボタン
- 8      チケット用紙セット部
- 9      チケットカバー
- 10     ジャーナルプリンタ
- 11     ジャーナル用紙セット部
- 12     ジャーナルカバー
- 13     カバーロック
- 15     ガイドリブ
- 16     受け部
- 17     チケットカバーガイド部
- 18     ジャーナルカバーガイド部
- 19     ベースフレーム

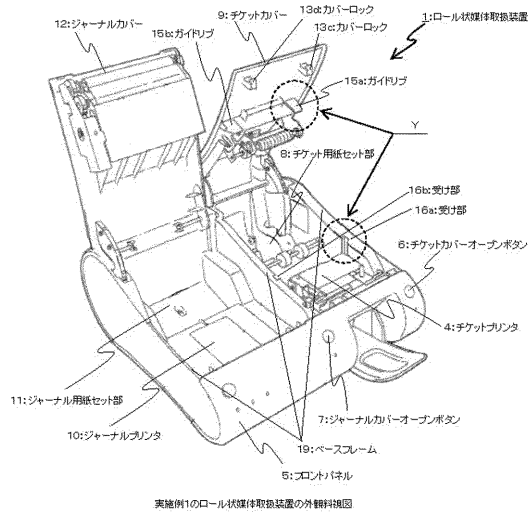
10

20

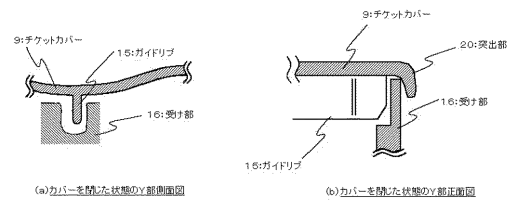
30

40

【 図 1 】

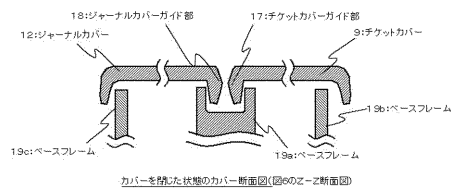


【 図 2 】



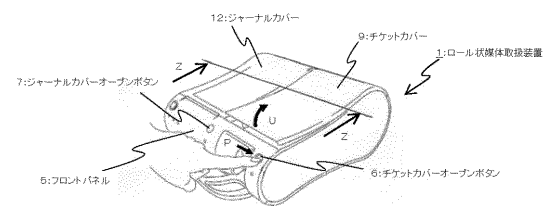
実施例1の外装カバーのガイドリブの構成図

【 図 3 】



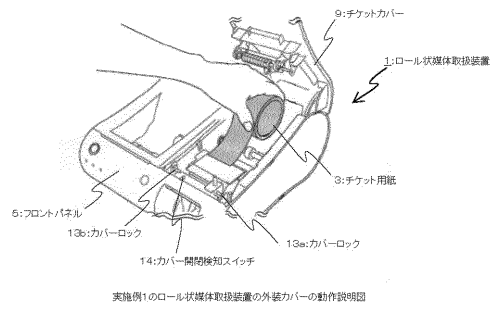
実施例1の外装カバーのガイド部の構成図

【 図 4 】

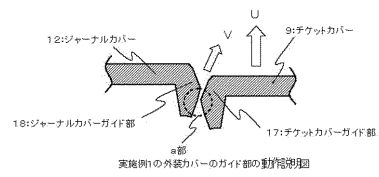


実施例1のロール状態体取換装置の外装カバーの動作説明図

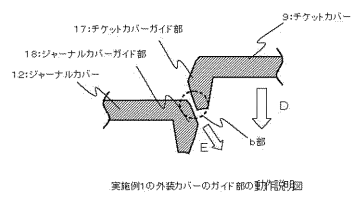
【図5】



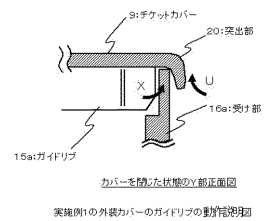
【図6】



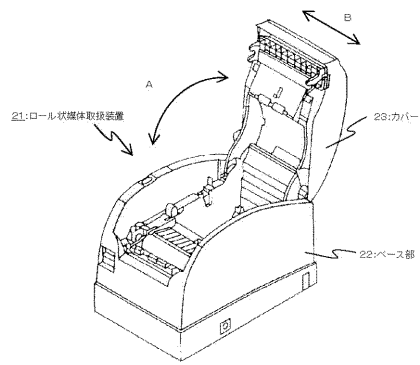
【図7】



【図8】



【図 9】



従来のロール状媒体取込装置の外蓋カバーの構成および動作説明図